



柴山 直樹がプレイド<4165>株式の大量保有報告書を提出



東証マザーズのプレイド<4165>について、柴山直樹が12月18日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行会社の取締役CPOであり、経営への参加および経営の安定化を図るために、安定株主として保有しております。」によるもの。

報告書によると、柴山直樹のプレイド株式保有比率は、19.13%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2020年12月17日。